

- ☆ 生育は、昨年よりも4～5日早く進んでいると思われます。(大石早生 収穫開始時点)
- ☆ 今後は、高温・多雨により「シンクイムシ類」や「黒斑病」の発生が増加する時期です。
引き続き、10日間隔の防除を徹底し、薬液が果実に十分かかるよう散布量にもご注意ください。
- ☆ 新梢成長が旺盛な園地が散見されます。樹冠内部まで光が入るよう、また、薬液が届くよう、新梢管理を実施して下さい。(徒長枝の切除・捻枝・枝吊り・支柱立てなど)

6/24 スモモヒメシンクイ発生状況(フェロモントラップ調査)

* ()内、前回 6/17 調査数

上今井 - 1頭(1) 草間 - 2頭↓(8) **一本木 - 17頭↑(9)** 倭 - 6頭↓(28)

【重要】シンクイムシ類の被害果は除去し、園外で処理をお願いします。

1. プラム 薬剤散布

第11回

2回分の防除を掲載しております

・散布時期： 7月11日～20日頃 (第10回目の薬剤散布から約10日後)

・散布薬剤： 水 100ℓ当り

・散布日 7月 日
・散布量 ℓ

展着剤 (まくぴか) 20ml

テッパン液剤 50ml (前日、2回)

アルバリン顆粒水溶剤 50g (前日、3回)

・対象病害虫：シンクイムシ類、カメムシ類、ケムシ類

・散布量：10a当り SS500ℓ 動噴600ℓ

・注意事項

① 秋姫などで、黒斑病 (かいはう病) の発生がある場合はバリダシン液剤5の500倍 (14日前、4回) またはスターナ水和剤の1000倍 (7日前、3回) を加用する。

② 降雨が多く、腐敗病の発生がある場合は、オンリーワンフロアブルの2,000倍 (前日、3回) を加用する。

第12回

・散布時期： 7月21日～30日頃 (第11回目の薬剤散布から約10日後)

・散布薬剤： 水 100ℓ当り

・散布日 7月 日
・散布量 ℓ

展着剤 (まくぴか) 20ml

フリントフロアブル25 50ml (前日、2回)

劇 バリアード顆粒水和剤 50g (前日、2回)

・対象病害虫：灰星病、(すす点病)、シンクイムシ類、アブラムシ類

・散布量：10a当り SS500ℓ 動噴600ℓ

・注意事項

① 秋姫などで、黒斑病 (かいはう病) の発生がある場合はバリダシン液剤5の500倍 (14日前、4回) またはスターナ水和剤の1000倍 (7日前、3回) を加用する。

(*ブルーネンの防除は、次ページに掲載しております)

2. プルーン 薬剤散布

2 回分の防除を掲載しております

(第 7 回)

・ 散布時期： 7 月 9 日～7 月 1 4 日（第 6 回目防除から約 10 日後）

・ 散布薬剤： 水 1 0 0 ㍓当り

・ 散布日	7 月	日
・ 散布量		㍓

{	展着剤（ハイテンパワー）	1 0 m㍓	
	ベルコートフロアブル	5 0 m㍓	（3 日前、3 回）
	エクシレル S E	4 0 m㍓	（前日、2 回）

・ 対象病害虫：灰星病（すす点病）、シンクイムシ類、ケムシ類、（アブラムシ類）

・ 散布量：1 0 a 当り S S 5 0 0 ㍓ 動噴 6 0 0 ㍓

・ 注意事項

- ① 収穫前日数に注意し、収穫予定の 3 日前までに散布する。
- ② エクシレル S E に代えて、サムコルフロアブル 1 0 の 4,000 倍（3 日前、3 回）でもよい。

(第 8 回)

・ 散布時期： 7 月 1 9 日～7 月 2 4 日（第 7 回目防除から約 10 日後）

・ 散布薬剤： 水 1 0 0 ㍓当り

・ 散布日	7 月	日
・ 散布量		㍓

{	オンリーワンフロアブル	5 0 m㍓	（前日、3 回）
	劇イカズチ W D G	6 6 g	（前日、2 回）

・ 対象病害虫：灰星病、シンクイムシ類、（ケムシ類）

・ 散布量：1 0 a 当り S S 5 0 0 ㍓ 動噴 6 0 0 ㍓

・ 注意事項

- ① 今回以降、果粉（ブルーム）溶脱防止及び果実汚染防止のため、展着剤（ハイテンパワー）は加用しない。
* 展着剤を使用する場合は、「まくぴか」の 5,000 倍を使用する。

資材課からのお知らせ

- ・ 劇物をご購入の際は、印鑑をご持参ください。
- ・ 予約農薬・果実袋等を返品される場合は、早めの持ち込みをお願いします。